



ロシアNIS経済速報

社団法人 ロシアNIS貿易会

2008年（平成20年）2月5日号 No. 1420

目次

■ ウラジオストク・ルースキー島開発の展望	O.プロカパロ 1
■ 統計速報	8
2007年1～12月の日本の対ロシア・NIS諸国輸出入通関実績（速報値）／8	
2007年のロシアにおけるブランド別の外国新車販売台数／9	
■ トピックス	10
日産のロシアでの販売台数が急伸／10	
みちのく銀行モスクワがみずほコーポレートに譲渡／10	
森精機がOS対応言語にロシア語を追加／10	
■ エトセトラ	10
露日経済協議会主催「2008 RUDEC RUSSIA SEMINAR」のご案内／10	
■ ロシアNIS貿易会関連の行事予定	11
■ ロシア・NIS諸国通貨の為替レート	11

特別寄稿

ウラジオストク・ルースキー島開発の展望

ロシア科学アカデミー極東支部経済研究所
主任研究員 O.プロカパロ

はじめに

2007年11月21日付政府決定第801号により、「極東ザバイカル地域経済社会発展連邦課題プログラム」の改訂版が正式に承認され、2013年までの新プログラムとして発足した。その概要については、本誌2007年11月5日号（No.1412号）に、ロシア科学アカデミー極東支部経済研究所のプロカパロ主任研究員の論考を紹介している。

さらに、同研究員より、このプログラムの一部である「アジア太平洋地域における国際協力センターとしてのウラジオストク市発展」サブプログラムに基づくウラジオストク市ルースキー島の開発の展望についてもご論考を提供していただいたので、以下にご紹介する。